

「2022年度QCプロジェクト活動について」

マツダ病院では、改善力のある人材育成と病院最適化に向けた改善活動の推進を目的として「QC＊1プロジェクト活動」を展開し、報告会を開催しています。

2022年度は、下表の6チームが活動、報告を行いました。報告会を受けて開催された優秀報告選考会の結果は下記に示すとおりです。

* 1. Quality Control (品質管理)

テーマ名	チーム名	リーダー/ サブリーダー	メンバーの所属or職種
リハビリテーション科における サマリー記載時間の短縮	Speed Jobs	北坂彰彦/ 廣田康成	理学療法士、作業療法士、 言語聴覚士、看護師
ペーパーレス化で削(S)減して無駄(D)をなくして業(G)務改善し(S)よう !!	資源(S)を大事 (D)(G)にし(S)隊	中村玲奈/ 梶川裕子	臨床検査技師、 看護師、事務スタッフ
外来における ペースメーカーチェック時間の短縮	CE PRIDE (シーイー プライド)	畑ヶ迫真也/ 中川莉沙	臨床工学技士
胃管挿入患者における自己抜去の低減	Tsu-ji-zoo (ツージーズ)	井上由香利/ 西野かずみ	看護師、医師、 作業療法士
入院患者におけるポリファーマシーに対する 処方提案件数の増加	PPAP (ぽぽとアンチ ポリファーマシー)	高橋恭平/ 大山展弘	薬剤師
事務用作業用品の供給リードタイムの最適化	今はアスコナイ	水野幸郎/ 吉田康一	事務スタッフ、看護事務補助者、 薬剤助手、臨床検査技師、 (株)ホスネット・ジャパン

2022年度QCプロジェクト表彰

最優秀賞 (1位)

「リハビリテーション科における サマリー記載時間の短縮」

チーム：Speed Jobs

リーダー：北坂 彰彦 サブリーダー：廣田 康成

優秀賞 (2位)

「ペーパーレス化で削(S)減して無駄(D)をなくして業(G)務改善し(S)よう」

チーム：資源(S)を大事(D)(G)にし(S)隊

リーダー：中村 玲奈 サブリーダー：梶川 裕子

優秀賞 (3位)

「外来における ペースメーカーチェック時間の短縮」

チーム：CE PRIDE (シーイー プライド)

リーダー：畑ヶ迫真也 サブリーダー：中川莉沙

「胃管挿入患者における自己抜去の低減」

チーム：Tsu ji zoo (ツージーズ)

リーダー：井上由香利 サブリーダー：西野かずみ